



第54号

# つくば工科 つくばサイエンス PTAだより

生徒在籍数  
2025年2月1日現在

	男子	女子	計
1年	53	20	73
2年	71	10	81
3年	114	11	125
合計	238	41	279

## つくば工科

The last graduate



### Contents

P.2~3 工科×サイ

P.4 学年・年次行事

P.5 野球応援、生徒の活躍リスト

P.6~7 課題研究発表会

P.8 進路だより

研修委員会より

生徒指導委員会より

編集後記



↑学校ホームページはこちら↑

### 工科祭実行委員長 3年2組 小久保 伊織

今年度は、つくば工科、つくばサイエンスが協力して行う「工科×サイ」の2度目の開催となり、生徒たちも皆、この空気感や一般公開ならではの緊張感にも慣れてきたように思います。そんな中での「工科×サイ」はつくば工科学生、つくばサイエンス生の隔たりもなく、皆笑って過ごすことのできた、最高の文化祭だと感じました。

さて、今回の「工科×サイ」は、つくば工科学生にとっては最後の文化祭になりました。生徒たちの催し物も皆、気合が入っており美味な食販企画や独創的な体験企画など、各クラスの特徴を活かした素晴らしい企画が出揃ったものと感じております。

また、今年一般公開についてはPTAの皆様が食販企画を行ってくださり、外部の方々もキッチンカーを配置して下さるなど保護者の皆様のご協力も相まって大きな盛り上がりを見せたと思います。保護者の皆様、本当にありがとうございました。



# 工科×サイ

2024年10月18日(金)

10月19日(土)



# 1年生 校外学習 東京ディズニーランド



# 2年生 修学旅行 ～ 沖縄 ～



# 3年生 校外学習 ～鎌倉～





# 野球応援

## 課題研究発表会 1.18



## 名誉校長講演 11.27

高エネルギー加速器研究機構  
特別荣誉教授の、小林 誠名誉  
校長より講演をいただきました。  
講演題目は「反粒子と宇宙」  
でした。



- 第27回げんでん科学技術振興事業奨励賞  
科学技術科 1年  
大藤 信孝 岡野 朱李 金澤 奈筑子  
菊池 瑛里加 松田 碧春 吉原 実優  
末永 円
- 第一種電気工事士  
3-3 佐々木 里城 古谷 匠
- 第二種電気工事士  
3-3 塚田 涼太 栗原 大毅 廣木 龍真  
横田 陽輝
- 剣道部  
県西地区春季大会 男子団体 5位  
3-2 松井奎悟 2-2 根田大翔 1-3 横田 暖  
1-3 野口 晃
- つくばみらい市長杯 高校生 男子の部  
第3位 1-3 横田 暖
- 感謝状 つくば警察署  
3-1 堤 式音

- 3級建築技能士  
3-4 長谷部 和希
- 技能検定3級シーケンス制御  
3-2 須藤 蒼太 3-2 和田夏雄
- 技能検定2級シーケンス制御  
3-2 青島 功将 3-2 飯田 行雲 3-2 若瀬 永遠  
3-2 坂巻志紀 3-2 滝田 康平  
3-2 渡部 冬馬 3-2 渡部 昂 3-2 カリオイマド
- 第37回日本工業大学建築設計競技  
佳作 3年4組 岡野 修也
- 高校生ファッションデザイン画コンテスト2024  
佳作 3-4 小山 陸
- 令和6年度茨城県高等学校総合文化祭美術展覧会  
立体造形の部 優秀賞 3-4 小山 陸  
絵画の部 優秀賞 3-2 坂本 明香音
- ガス溶接技能講習  
3-1 早乙女 流星 梁谷 莉緒 長埜 快斗  
中野 湧介 福田 健介 三浦 大輝  
3-2 青島 功将 赤松 大地 飯島 蓮  
カリロ イマド 坂巻 志紀 高野 通斗  
谷田部 楓  
3-3 古谷 匠
- 2級ボイラー-技士  
3-1 大藤 悠希 太田 葵 木村 陸人

- ジュニアマイスター  
特別表彰  
3-2 若瀬 永遠 3-4 横尾 龍真  
ゴールド  
3-2 若瀬 永遠 須藤 蒼太 坂巻 志紀  
青島 功将 小津 太樹  
3-4 川頭 双博 傳法 桃果 長谷部 和希  
横尾 龍真
- シルバー  
3-2 滝田 康平 矢口 遼典 カリオ イマド  
小津 太樹  
3-3 佐々木 里城 古谷 匠  
3-4 高野 真心
- ブロンズ  
3-2 赤松 大地 小久保 伊織 高野 遼斗  
3-4 石島 翔 岡野 修也 関 流偉  
関谷 杏子
- ライフサポートロボットコンテスト  
最優秀賞 3-2 矢口 遼典  
優秀賞 3-2 小久保 伊織  
佳作 3-2 青島 功将 3-2 若瀬 永遠
- 技能検定3級電子機器組み立て作業  
科学技術科 2年  
金丸 翔太郎 串間 青空 赤池 空我  
飯岡 大智 太田 悠希 柏原 大洋  
中澤 拓也 宮川 昂之 大西 颯  
田中 椋也 富岡 龍邦 納谷 葵  
林崎 仁 松島 春吉

- 技能検定  
3級電子機器組み立て作業  
優秀賞 科学技術科 2-3 飯岡 大智
- 第35回 生徒競技会  
高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門新人大会  
優勝 科学技術科 2-3 青山るな
- 令和6年度高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門  
茨城県大会  
優勝 ロボット工学科 3-2 若瀬 永遠  
準優勝 科学技術科 2-3 青山 るな  
第三位 ロボット工学科 3-2 カリオ イマド
- 令和6年度高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門  
関東大会  
第5位 ロボット工学科 3年2組 若瀬 永遠
- 建築CAD検定 2級  
3-4 川頭 双博 傳法 桃果
- 2級土木施工管理技士補  
3-4 横尾 龍真
- 2級建築施工管理技士補  
3-4 石崎 耶麻波 石島 翔 岡野 修也  
関 流偉  
2-3 松永 隼輝
- 建築甲子園 奨励賞  
3-4 鈴木 美優 傳法 桃果

生徒の活躍リスト

# ～3年間の集大成～



## 機械科

### 発表名

- ・発電式ラジコンカー製作
- ・ポケバイのレストア
- ・ゴーカートの製作と研究
- ・望遠鏡の製作と研究
- ・改造自転車の製作
- ・パイルバンカーの研究

### 機械科 3年1組 坂田 悠真

1年生から機械について学び、その知識を活かして課題研究に取り組みました。チーム全員で協力をして、問題点を見つけ、改善することで良い作品をつくれました。どのチームも一致団結して製作したので、今よりもさらに仲を深めることができたと思います。

高校生活最後に最高の思い出ができました！



## ロボット工学科

### 発表名

- ・なんてたって、キョンキョン  
～茨城の農業を外来生物(キョン)から守りたい～
- ・おしゃべり妖精ごまちゃん  
～介護支援コミュニケーションロボットの開発～
- ・災害遭難者探索用ロボット  
～「レッドスネーク」の開発&研究～
- ・小型宇宙機の擾乱(じょうらん)抑制に係る研究  
～ロボットアーム駆動時の反動抑制手法の提案～
- ・どこでも配達ロボットの研究  
～物流をみんなに!凸凹・階段・どこへでも～
- ・国の宝は山也!ロボットと救おう!日本の林業!  
～林業向け植穴作りサポートロボットの研究～
- ・甦れ、利根川水運!  
～物流問題の解決に向けた自動運転の活用～
- ・新しい電子白杖「シロちゃん」の開発・研究

### ロボット工学科 3年2組 飯田行雲

課題研究発表も無事終わり、ロボ科最後の課題研究もいよいよフィナーレです。今まで学んできたことをフル活用し、仲間たちと切磋琢磨しながら、取り組んできたこの1年間は、卒業後もきっとかけがえのない思い出となることでしょう。

さて、文末も卒業式も間近となりましたので、感謝の言葉で締めくりたいと思います。保護者の皆様、先生方、長い間ありがとうございました。そして、これからもよろしく願います。



# 課題研究発表会

## 電気電子科

### 発表名

- ・ MIRAIハンド ~ものづくりの担い手を絶やさないために~
- ・ これからの海を創るには ~マイクロプラスチックの源を探る~
- ・ 未来の電気工具
- ・ LEDを使った植物成長の比較研究
- ・ 磁力に関する研究 ~磁力が支える豊かな世界~
- ・ 広がるコミュニケーション ~手話で奏でる~
- ・ 海洋ごみの回収 & 蓄電
- ・ つくば工科最後の挑戦 ~工業高校らしい楽しみ方~

### 電気電子科 3年3組 佐々木 里琥

今年度の課題研究では、8つの班に分かれ、各班が違った目標に向けて活動してきました。

実地調査を行ったり、実験装置を作ったりなど、私たち電気電子科の特色があり、聞いていてとても学びになる発表会でした。各々が全力を出し切ることができ、最後の電気電子科として、無事に発表会を終えることができ良かったです。



## 建築技術科

### 発表名

- ・ 次世代が使える生きた教材の研究と3号館の環境整備
- ・ 宇宙エレベーター及びアースポートの研究と建設地について
- ・ 廃材を使ったリノベーション
- ・ 校内のバリアフリー化の研究
- ・ 避難所における簡易間仕切りに関する研究
- ・ 和洋折衷様式の建築模型研究
- ・ 車がなくても快適に移動することができる街づくりの研究
- ・ 瓦の再利用に関する研究
- ・ 設計コンペ(ICS DESIGN AWARD 2024) 「子供の居場所」
- ・ 設計コンペ(日工大) 肝っ玉母さんのような家、あるいは頑固親父のような家
- ・ 設計コンペ(修成建設専門学校) 五感で楽しむ家
- ・ 設計コンペ(岐阜女子大) A:技術・デザイン部門 町家シェアハウスへのリフォーム提案
- ・ 設計コンペ(建築甲子園) 地域のくらしーまちに住む・地域に開く戸建の住まい

### 建築技術科 3年4組 鈴木 美優

今回私たちは「建築甲子園」というコンペで、地域に開いた職住一体の戸建ての家を設計しました。

自分たちの中では一番良いと思える設計だったけど、他の班の設計をみて、参考にできるつくりやアイデアがたくさんあったので、次に自分で設計する際に参考にしてみたいと思いました。実際に絵本をつくっている所が見える空間があった方が、もっと地域に開くことができたのかなと感じました。

この課題研究発表会で学んだ知識や経験をこれからは生かしたいと思いました。



# つくば工科進路だより

## 進路指導主事

中村 清仁

□就職について

人口減少、働き手不足、少子高齢化に伴い今年も求人はいは好調であった。

企業は若い人材を求めている就職希望生徒の九十八%が内定をいただいた。また企業は、若い人材を育てたいという意欲が感じられ入社前懇親会、入社前教育等、人を育てるといふ熱意が伝わり、生徒を安心して、送り出せる状況である。

また、内定をいただいた企業も、  
首都圏新都市鉄道、キャノン(株)、日清食品(株)、(株)NTT-Net、日立建機(株)、(株)JIXIL、(株)フジキン、ポラスハウジング協同組合等、有名企業が多く、将来の生徒たちの活躍が楽しみである。未決定者は、若干いるが、生徒の希望と適材適所を考慮して、就職活動を継続している。

□進学について

四年制大学の指定校枠は増加傾向である。昨年は、二十八名の生徒が四年制大学へと進学したが、今年は、四年制大学進学希望者が十六名と減少した。しかし、十六名全員が志望の四年制大学に合格した。また、ここ数年、少数ではあるが、共通テスト受験者も出ており、進学への意識が高くなってきていると感じている。

専門学校では例年通り四十名程度の生徒が進学しており、高校で学んだ専門性をさらに深めようとする生徒、新たな専門分野で資格を取ろうとする生徒と、それぞれの進路先に進学している。社会での生徒たちの活躍を期待している。

# 研修委員会より

## 研修委員長

宮本 さなえ

今年度の活動は、7月27日の研修講座「スタンドグラスの写真を撮る」づくりと、10月5日の研修視察「アナと雪の女王」の観劇と皇居周辺散策でした。

どちらも積極的に参加され、活動された保護者の皆様、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。



# 生徒指導委員会より

## 生徒指導委員長

川鈴木 茜

今年度は、「つくば工科高等学校」としての名では、最後の文化祭となりました。

PR活動は、初めての試みでティックトックにて、宣伝活動を行いました。その影響もあり、より多くの来場者となりました。

また、朝のあいさつ運動として、活動している「さわやかマナーアツプキャンペーン」を、みどりの駅前と学校の昇降口で、生徒と生徒指導委員会の皆様で行いました。

今年度も、生徒指導委員会の数々の活動にご協力いただきありがとうございました。



# 編集後記

## 広報出版委員長

小林 沙耶香

つくば工科高等学校の名前で発行する、最後の広報誌となりました。

兄弟で学校のお世話になり、私自身は広報委員として4年も活動させて頂き感慨深いです。

つくばサイエンス高等学校として新入生を迎え、広報誌もパソコンを囲みながらの制作に変わりました。役員など面倒臭いという風潮の昨今ですが、取材も制作活動も毎回とても楽しく、子供達の様子や成長を感じる素晴らしい体験となりました。

役員一同、ご協力いただいた方々や先生方、読者の皆様に感謝申し上げます。

つくばサイエンス高等学校と皆様の益々のご活躍を願って。